

広報 いずみざき

村づくり五原則

- 一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくらう。
- 一、きれいな環境と健康な暮らしをつくり快適な生活をめざそう。
- 一、知性と教養を高め文化の営みをさかんに行おう。
- 一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
- 一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくらう。

平成元年10月1日

(第267号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所



笑顔がいっぱい

(第2回健康まつり)
9/2~3トレーニングセンター

私の健康ダイジョウブです(献血コーナー)



お父さんは機関士です(記)



平成元年
10月号

●主な内容●

- パソコン導入……………P 2
- 健康まつり……………P 3～5
- 話題のさんぼみち…P 8～9

《村のうごき》	(今月9月1日現在) (前月8月1日現在)	人 口	人 口	合 計	世帯数
		男 3,158人(+12) 男 3,146人	女 3,263人(+20) 女 3,243人	6,421人(+32) 6,389人	1,474戸(+6) 1,468戸

泉崎中学校

パソコン導入

21台クラス単位で学習

現在、日本をはじめ世界は、高度情報化が急激に進み、今や、コンピュータめきに事物は考えられない時代となってきました。

村では、こうした時代の新しいニーズにこたえ、又、教育課程の変化、教育方法の開発に対応するため、泉崎中学校にコンピュータを導入しました。

導入台数は教師用一台、生徒用二十台（生徒二人で一台利用）でラーニングセンターに設置され、クラス単位で利用できるため、幅広い学習効果が期待されます。

中学校では、早速、コンピュータ研究会を設置し、全教職員がまず使用法を習得しようと学習会を開き熱心に学習しています。

このコンピュータが、効果的に活用され、教授方法の開発、学習効果の向上に役立つことが期待されます。



(パソコンを使って授業中)

パソコン学習の特徴

コンピュータが、学習者とコミュニケーションをしながら、学習者が学習を進めていくのを助けていく学習方法です。

①、学習者が、コンピュータの画面を見ながら「な

るほど」なるほど」と自分で納得しつつ、一歩一歩進んでいきます。

② 学習者一人ひとりが、自分の能力に応じて進度を速めたり、スピードをゆるめたりして学習できます。

③ 各学習者が最適な学習経路をたどれるようなコースウェアの構造になっています。

④ 各学習者のたどってきた学習経路とコンピュータの質問に対する学習者の答えが記録されていて、必要に応じて、コンピュータが、学習者の最適の経路に進ませて治療できます。

おめでとう!!



半沢君 英語弁論大会 県大会で優勝

優勝

去る九月四日(月)、白河市文化センターで開催された西白河郡市中学校英語弁論大会で、泉崎中学校三年、半沢秀典君が男子暗唱の部でみごと優勝、二連覇を成しとげました。



パソコンを取り入れた授業(C.A.L)

- ① ドリルプラクティス学習(ドリル)
- ② チュートリアル学習
コンピュータの指示に従って(学習)
- ③ ゲーム、シミュレーション学習(現場にいかなくとも、又、実物がなくとも学習できる。)
- ④ 問題解決学習
- ⑤ 情報検索学習

大会は暗唱と創作の男女四部に管内各校から四十三名が出場、それぞれ表現力発音、暗唱力、暗記力等が採点されるものですが、半沢君は、これらすべてに高い得点を獲得しました。又、九月二十七日(木)福島市文化センターで開催された県大会で優勝、東北大会出場という、すばらしい成績をおさめました。指導にあたった池田先生(同校)は、半沢君は、発音、表現力、ゼスチャーとも、申し分ありません。これからも頑張ってほしいと話していました。

第2回 健康まつり

盛会 四千人が参加して

「健康で活力ある村づくり」を目指して、第二回泉崎村健康まつりは、去る九月二日(土)、三日(日)に、農業者トレーニングセンターをメイン会場にして開催されました。このまつりは、昨年度、厚生省の「ヘルスパイオニアタウン事業」の指定をうけたことにより、当事業の一環として行なわれました。

村づくりの原点とつら……

村では、すべての村民が健康で、快適な生活が保障されるこそが、村づくりの原点であるという基本的視点から、他町村に先が



(終日、おおにぎわいでした。)

けて昭和五十五年に村立病院を設置、昭和五十九年には「休肝日」を設定、同六十二年に「ガン撲滅宣言の村」同六十三年「健康づくりの村宣言」を設定してきました。さらに昨年度、厚生省から「ヘルスパイオニアタウン事業」の指定をうけたことにより、健康づくりに一段と拍車がかかるなかで、「自らの健康は自らつくりこれを守る」ことが健康づくりの源であることを村民総参加のなかで確認しあうことを目的に健康まつりを実施してきました。盛りだ

くさんのイベントは、国保協力委員、各婦人団体、商工会、農協の方々等、多くのみなさんの協力により盛り上がり、まつりに参加した方は延三千三百人に達しました。参加したあるおばあちゃんは「来てみて良かった。」と話してくれましたがこのまつり、来年も、「参加して良かった。」が合言葉になるよう更に充実することを期待したいものです。

記念式典

健康まつり記念式典は、初日の二日(土)午後一時三十分より、農業者トレーニングセンターで行なわれました。式は、海上博之実行委員長が「村民の幸せは、まず健康であることです。」とあいさつし、その後表彰状授与、県福祉部保険課長代理、白河保健所長の来賓あいさつがありました。



祝 受賞! (敬称略)

高齢者運動実践者

溝井丙午郎、渡辺 藤一、溝口 良、小針 ヒサ、鈴木常次郎
香川 久吉、中野目トミ、大野トメヨ、中野目トリ、木野内良示
大塚 啓、熊田 万珪、佐藤 義雄、佐川 一二、佐藤 トリ

歩走運動継続者

野崎 兵衛、大野 金夫、佐川 忠、辺見 伍平、松川 源勝
本柳百合子、菊地 義之、菊地 清隆、菊地 隆、菊地 欽一
菊地 トシ、小玉 正美、小林 カヨ、穂積十六夫、井戸沼 積
木野内桂一、北沢 和衛、穂積 良顕、佐藤富士男、小松 普逸
菅原とみ子

健康優良家庭

小針 正基、小林 正、溝井 正男、白岩 玉枝、清見 ナツ
小室 要蔵、高橋 茂一、鈴木 豊、佐藤 一男、海上 仁
中畑 伊市、大谷 雪子、石塚 広見、木村 道弘、郷 幸夫
吉田 利雄、西巻 幸夫、橋本 正志、大野 喜蔵、大塚 芳子
北沢タツミ、緑川 功、小湊 利雄、岡部 義光、五十嵐直子
鈴木 寅彦、八重崎 薫、本柳 清子、吉田 甲



血圧測定

循環器検診

血圧測定

好評ノ健康寸劇



これくださいノ(展示即売コーナー)

台本、出演者、演出者がすべて国保協力委員により行なわれました。どこにもある家庭で、父親が病にたおれ、家族が途方にくれるなかで、健康検診がいかに大切か、又、休肝日、健康食の大切さなど、たくみにおりこまれた寸劇で、観客は身につまされたり、ある場面では爆笑したり涙ぐんだり、大好評でした。又、バックコーラスは、さつきコーラスのみなさんの「休肝日」のうたでした。大変みごとな寸劇でした。

健康寸劇

9/2



参加して本当に良かったノ

ナルホドネ (パネルコーナー)

さわやかに 第2回 健康まつり



ハイ、ダイジョブですよ。(健康相談コーナー)

わが村特産のハトムギを使った健康食、塩分ひかえめ健康食、手軽にできて、おいしく食べれる健康食の試食コーナーは、奥さん達でおおにぎわい。〇〇食の試食用健康食はあつという間になくなってしまいました。健康は食にありといわれますが「実感」ですネ。これらの健康食は、国保協力委員のみなさんが、工夫をこさねつくつくってくれたものです。

健康食

9/3



ガンバレノ(コンビネーション・マシン)



アラ、オイシイノ (健康食)



ハイ、4つですネ。(タマゴつかみどりコーナー)



フィリップさんのもちつき！
(もちつき大会)



(健康体操)



会場は大入り満員

健康体操

9/2

誰れでも、どこでも、気軽に行ける健康体操が福島大学助教菅家礼子先生の考案により発表されました。菅家先生を中心に国保協力委員の方々が軽快なリズムにあわせ体操を始めると、会場内の方々も一斉に立ちあがり一緒に体操をしました。「動きやすいナイ」と感想がきかれました。この体操が村内いたるところでみられるようになると思います。



元気印チームのVサイン(ウォークラリー)

ヘルシーに 元気のでるまつり



花束を手にケーシーさんと田崎さん

記念講演

9/2

楽しくできる

健康づくり

ケーシー・高峰

(俳優・コメディアン)

ケーシーさんの講演は、最初から最後まで爆笑の連続でした。それでも、演題である健康づくりについてはピシヤリとおさえるのはさすがにプロのウデ。一時間三十分はあっという間、聴衆の心を完全に引き込んだ話術のみごとさ。終了後、「こんなに笑ったのは久しぶり」という声がたくさんきかれました。

表彰者継続運動歩走



(字八丸)
本柳百合子

私の歩きはじめの記

昭和六十年に家庭に入って主婦業を始めました。その年、棚倉の方から、月山に登ったと楽しい話しを聞き、前々から山を歩きたいと思っていた私は「私も歩きたいなー。」と日頃の希望を打ちあげました。「じゃ、今度一緒に行きましょう。そのかわり体を鍛えておいてよ！私も毎日、何キロも歩いてんだから。」と言いわたされました。「サー大変なことになったぞー。」それからです、山歩きに連れて行ってもらいたい一心で「ヤルツキヤナイ。」と家の囲りを毎日歩くようになりました。それから四年、この毎日の徒歩が私の健康につながっているとしたら、あの時の友人との出合いに心から感謝したいと思います。



長寿バンザイ

いつまでもお元気で!!

平成元年度
敬老会

9/15

改善センター

平成元年度の敬老会は、去る九月十五日(金)敬老の日に、農村環境改善センターで開催されました。

式は村長の式辞の後、新該当者、米寿を迎えた方、県敬老祝金受給者、金婚夫婦の紹介・表彰・記念品贈呈が行なわれました。又、今年度からねたきり老人介護者表彰が行なわれ、五十嵐直子さんら三名が表彰されました。

その後、白河社会福祉事務所長ら来賓の方々の祝辞があり、招待者を代表し山内常蔵さんが謝辞を述べました。

昼食をはさんでのアトラクションでは歌や踊が村内演芸団体の有志の方によって行なわれました。

又、泉崎幼稚園児のマーチングバンド、泉崎二小のコーラスが披露されました。

現在泉崎村には、七十歳以上の方は六四〇人で、村人口の約十%にあたります。最高令者は男性は、野崎兵衛さん(92才)、女性は、中畑イサさん(94才)です。

●地区別・70才以上の方●

(地区名)			
泉	崎	129名	
太	田	59名	崎
踏	瀨	62名	川
高	根	38名	瀨
		59名	根
関	原	94名	久
瀬	和	88名	房
北	知	71名	山
ケ	平	40名	崎
ア	泉	40名	崎
ハ	崎	640名	計
ウ	計		

夫婦仲良く50年

＝金婚おしどりカップル＝



井上 貢 (大・2・10・20)
ミエ (大・4・5・26)
字高堀下92
昭和13年10月3日婚姻

鈴木明正 (大・6・11・1)
竹子 (大・7・2・12)
字古寺18
昭和14年1月20日婚姻

昭和11年に結婚式をあげ、長男誕生後の13年に入籍しました。

東京での生活、戦争体験を経て、関平農協に就職、29年間勤務し51年に退職しました。結婚生活50年、口では言えない程、さまざまなことがありましたが、結婚するときに誓った「妻を大切に仲良くくらす」ということだけは守り通しました。

今まで、ケンカ一つせず、大声をあげたこともありません。今は、退職した時から書き始めた日記の終りに俳句やら川柳を毎日一句つけるのを日課にしています。あれこれ妻と一緒に考えるのはボケ防止にもなり、又楽しみでもあります。もうノート16冊になりました。

これからも健康で仲良く共に100まで生きてみたいものです。

日記と俳句を十四年：

戦争の真最中に結婚しました。新婚旅行は朝草刈り。昨日まで一人だったのが今日から二人で刈れる嬉れしさは、50年たった今も忘れられません。戦争で私が戦地に行った後、妻は、両親・子供をみながら一人で農作業をし家を守りました。その苦労は容易なものではなかった筈です。戦争から帰ってきて現在まで、妻と二人で何ごともなく無事くらししてきました。今では、5人の子供に孫13人、ヒコ1人にかこまれ自分ながら幸せだと思える毎日です。

これからは、不幸にも戦死した戦友の墓参をバイクで、できる限り続けていきたいと願っています。

平成元年に金婚を迎えられたことに感謝し、これからも妻と二人、健康で、長生きしたいと思っています。

朝草刈りが新婚旅行：

農業

大地を拓く

国営総合農地開発

事業の推進

東北農政局

矢吹開拓建設事業所

所長 八幡 忠



泉崎村(踏瀬地区)を始め、大信村、矢吹町、天栄村に跨がる約一四〇〇haで国営総合農地開発事業が行われています。この事業は山林原野など未利用地の農地造成や既耕地の区画整理のほか、ダムを建設して用水不足を解消するなど、農家の経営規模拡大、農地集約化、機械化農業を通じて農家経営の安定、地域社会の健全な発展が図られることを目的としています。踏瀬地区では62haの農地造成と周辺水田の補給水が計画されていますが、昭和62・63年で15ha(25%)の造成が完了し、既に営農が開始されています。今年度は、8haの農地造成が予定され、10月着工の見通しとなつて

います。この事業は国が事業主体となって実施し、機械化農業を前提とした整然と区画された平坦な(4以内)圃場、末端まで通ずる道路網、排水条件の整備、防災施設など農業生産のための基盤整備の役割を担っています。福島県南は、東北自動車道、東北新幹線や建設中の福島空港など高速交通網の整備に伴って著しく変化しつつあります。企業進出、レジャー産業の増大で雇用機会も増え、人口増加率も県内有数の状況となつています。また、村が提呈する「日本一の村づくり」の基盤が確立され、泉崎村の総合的な振興計画が着々と実現の方向にあります。しかし、農業や農村の現状は泉崎村のように洋々としてはおりません。依然として続く米の生産調整や米価の引下げや据置き、農産物の自由化要求や価格水準の低下等々、農業の先行き不安感は当分の間、続く

と思われます。一方農村では農業者の高令化、兼業化に伴う担い手不足のほか、水質の悪化、道路整備の遅れなど環境整備の都市との格差が問題となっています。今後の農業は、これらを打開するため従前以上に需要に応じた生産の徹底企業感覚を取り入れた市場情報の活用など意欲的な足腰の強い農業経営を推進する必要がある、踏瀬地区が「食べる農業から観る農業」として村から推せんされた花木など「観光農業」を一つの方向として定着され、農家経営の安定を通じて地域全体の活性化が図れる事を切に願っております。本事業の実施については、受益農家の意向のまとまりが重要です。ですので十分説明、話し合いの上、皆様に喜ばれる農地を造成したいと考えておりますので今後ともご協力下さいませよう文面をお借りしてお願い申し上げます。

お知らせ

関平ライスセンター

ばら出荷施設稼働開始

関平ライスセンターに今秋からばら出荷施設(一トン詰め出荷)が完成し稼働を開始しました。

これは、米検査作業及び米のはいつけ作業の合理化を図り、流通コストの軽減を図るものであり、これにより川崎ライスセンター(ばら出荷施設設置済)と併せ全村的な生産合理化体制の整備が図られたことになりました。

今後は、銘柄米の作付拡大と作業受託組織の育成強化を図り生産性の向上と農業経営の安定を図るため各農家の御理解と御協力をお願いいたします。





// 走った 力の限り! //



ゴールイン1着!!

去る九月十二日(火)西郷村で開催された西白河中学校体育大会泉伝競走大会で、女子の部でみごと優勝しました。六区間(十六km)を一時間一分四十二秒というタイムで、堂々の優勝でした。男子は六位入賞。タイムは八区間(三一・四km)を一時間五十二分七秒でした。

選手のみなさん

女子

- 1区 史紀美子 合子
- 2区 美敦則小 優
- 3区 上上森賀本 崎
- 4区 海井大 年高
- 5区
- 6区

男子

- 1区 清久吾美志 寛剛行
- 2区 一哲新博 健 秀
- 3区 本村橋目林 藤谷 橋
- 4区 野
- 5区 橋三高 中 小 佐 深 駒
- 6区
- 7区
- 8区

選手のみなさんは、各々の部活動のあい間をぬって練習に励みました。残暑の厳しい西日照る日も雨の日も、頑張って走り続けました。中学生のみなさんは、今、スポーツに学習に励み体を鍛え、心を鍛えています。

なお、女子の部は、来る十月五日(木)の県大会に出場します。みんなで応援したいです。

// ありがとう愛を! //



(左より郷さん、本柳さん、本柳タイ彦さん、村長)

第二回泉崎チャリティー映画祭(主催:二十一世紀の泉崎を考える会)は去る九月二日(土)午後六時三十分から、さつき公園、多目的広場で開催されました。

これは、近年、映画を観る機会が少なくなっている子ども達のために、又、名作をとおして青少年の健全育成に寄与するために、昨年に引き続き行なわれたもので、村内外の小・中学生、家族づれの方等が、約三千人が集まりました。

映画は、ハチ公物



(敬老会9/15にて)

語他二本が上映されました。ハチ公物語は、人間と犬の感動的なかわりあいをおして、愛情の美しさを訴える名作で、夜空いっぱい大きなスクリーンは迫力満点でした。

当日、入場は無料でしたが、入口に設けられた愛のチャリティーボックスには、チビッコたちの善意が十万六百万も集まりました。主催者の二十一世紀の泉崎を考える会の代表・本柳三代治さん、同・郷幸男さん、共催の泉崎村赤十字奉仕団の本柳タイさんら三人は、去る九月五日に役場を訪れこのチャリティー金を、社会福祉に役立ててと村長に手渡しました。



県下一 ママさんバレー



笑顔輝やいてます

第十三回FTV杯 争奪県家庭婦人バレーボール大会が、去る八月十九日、二十日に福島市で開催されました。六十八のママさんバレー愛好チームが出場しました。わが泉崎チーム（主将・海上泰子）も初出場ながらみごとT組優勝の栄冠を手にししました。試合は、強豪大森クラブ（県北）、こおりクラブを連覇、続いていわき代表の高坂チームと富久山クラブ（県中）に圧勝、決勝戦で県北代表の北信福

島東を二対一で降し優勝しました。

又、八月二十七日、九月十日に行なわれたKFB杯県家庭婦人バレーボール大会でも準優勝し東北大会出場権を獲得しました。

尚、東北大会は、来る十月二十一日(土)、山形市で開催されます。今、選手のみなさんは燃えに燃えています。二つの大きな大会で、優勝・準優勝の輝く栄冠を手にして、目指すは東北一と練習に励んでいます。

みなさん、ぜひ応援してください！

選手のみなさん

主将 海上泰子

- 吉田洋子
- 小林伊子
- 松本イ子
- 穂積秀子
- 小林幹子
- 小室美智子
- 木村京子
- 田崎とき子
- 野崎敏江
- 秋山千代子
- 小山真喜子
- 中野美恵子
- 佐藤恵子

チャンピオン誕生!!

◆和牛共進会二部門優勝

去る八月十八日、白河農協西郷倉庫広場に於いて第七回繁殖和牛共進会が開催され、本村から出場の高橋清一さん・佐川吉男さん所有の和牛が出場二十二頭の中からチャンピオンを射止めました。



(高橋清一さん)

なお、ブランドチャンピオンには、佐川吉男さん所有の「ふ

くまさ号」が選ばれました。おめでとうございました。今後とも飼養管理技術の向上に努められ、他の模範となるようお願いいたします。

記

一区チャンピオン（昭和六十三年一月〜七月の部）
 名号 かねまんぶく三号
 畜主 高橋 清一
 三区チャンピオン（経産牛の部）
 グランドチャンピオン兼ねる。
 名号 ふくまさ号
 畜主 佐川 吉男



(佐川吉男さん)

ご寄贈

去る六月、原山工業団地に誘致決定した瞬報社写真印刷(株)（藤田康雄社長）より、泉崎一小・二小へ書籍の寄贈がありました。これは、当社が印刷している「教科書にでてくる法律と政治」絵でおぼえる漢字の本」で、大変わかり易く、楽しみながら学習できる図書です。学校では、子ども達がよくこんで活用できそうですと感謝しています。





参加しましょう

文化祭

平成元年度村民文化祭は
 泉崎村改善センターで十一
 月二日から五日まで行われ
 る予定です。

主な行事

展示会(二日搬入陳列)

- 学童作品展(幼小中図画・習字)、老人作品展、菊花展、盆栽展、山野草展、生花展、手芸展、写真展
- 実演コーナー
手づくりコーナー、茶の湯コーナー
- 発表会 芸能発表会(三日)
踊り、民謡、歌謡、手品
- 漫才、落語、カラオケ

運動関係

- 村民マラソン(三日)
- オリエンテーリング(四日)

その他

- 文芸のつどい(俳句や短歌の発表会)(十二日)
- 囲碁大会(十九日)
- へぼ将棋大会(十九日)
- 農産物展示即売会(三日か五日)

原稿募集

文芸「とうげ」

泉崎村で発行されている文芸「とうげ」の原稿を募集します。左記要項によりたくさんの方の参加をお待ちしています。

- 「とうげ」原稿募集要項
- 一、応募資格 村在住者
- 二、文芸種類 短篇小説、創作民話、詩、短歌、里謡、川柳、俳句、随筆
- 三、用紙 原稿用紙に限る

- 四、締切り 十月三十一日
- 五、送り先(問い合せ先) 泉崎村中央公民館 (二二五六)

未就業の

看護婦の

みなさん

未就業の看護婦のみなさん復職への講習会が開催されます。

日時 11月13日～11月27日(10日間)

場所 郡山市中央公民館
 申し込み 11月2日までに白河保健所(☎二二一五四四一)へ

詳細は白河保健所、役場住民課(☎五三二二二二)へどうぞ。

戦傷病者

戦没者遺族の

年金

先の大戦で、軍属や準軍属の身分にあった人(徴用

されたり、学校報国隊や女子挺身隊の隊員として、軍需工場などで働いた人。戦闘参加者。その他)が障害の状態になり、又は死亡した場合、障害年金、遺族年金などが支給されています。戦傷病者戦没者遺族等援護法についての詳細は、県老人福祉課又は泉崎村役場に(☎五三二二二二)におたずねください。

消防本部からのお知らせ

危険物許可等の

申請先変更のお知らせ

従来消防本部で申請受理していましたが、平成元年10月1日から各所属(消防署、分署、分遣所)に変更になりましたのでお知らせいたします。

詳細については、各所属に問い合わせ下さい。

おまかせください 悩み・苦情相談

みなさん、役所(国、県、市町村)や公庫、JR、N T Tなどの仕事に関して困っていることや要望したいこと、家庭内での困りごとはありませんか?

悩みごと、困りごとの相談所を下記のように開設いたしますので、お気軽にご利用ください。

＝相談は無料、秘密厳守＝

相談会

日時 10月19日(木)
 午前10時～午後3時
 場所 泉崎村環境改善センター
 相談員 ○県政相談員
 ○行政監察事務所相談員

○泉崎村行政相談員 北沢 喜一氏
 (行政相談員はいつでも自宅でみなさんのご相談に応じています。)

レッツ スポーツ!



さつき公園
テニスコートオープン

カントリーパーク・さつき公園にテニスコートがオープンしました。

このテニスコートは、工事費約五千万円、全天候型四面、自然を生かした好条件の本格的コートです。

目にあざやかなライトブルーのコートでもおもしろい汗を流してみませんか？
使用される方は

1、申込み：農業者トレーニンクセンター

Tel 53-3637

2、使用時間

午前9時～午後7時
(年間通)

3、使用料
一面一時間 三百十円



(オープン式8/20)



バレーを通して 心の交流

吉田 洋子

(字八雲神社)

革ボールのバレーをやつてFTVに出よう!と言い始めてまる三年。まるで試合にならなかつた一年目、どうにか一試合ぐらいは勝つようになり、三年目で、県大会で優勝。決勝戦以外

はすべて2-0で勝ち進みました。みんな、よく頑張ったと思います。三年間の努力が実りました。ご家族の協力、ご主人の理解がなければ絶対にできないママさんバレー。表彰状は家族の方への表彰状でもあると

思います。本当にありがとうございます!

泉崎にきてまる四年。友人は一人もいませんでした。今は、バレーを通して多くの良い友達ができました。みんな心の暖かい人ばかり。泉崎バレーボールチームに参加して本当に良かったと増々思うこの頃です。
みなさんも、参加してみませんか!

入会してみませんか!

「シャトルを夢中でおっていると何もかも忘れ、流れる汗がとてもウレシイ!」と、初子さん。

「ストレス解消、健康づくり、友達づくりに最高」と本柳さん。

あなたも入会してみませんか。

お問合せは……

稲本初子へ

TEL 53-2945



バドミントン愛好会

待望のテニスコートができました。

ラバーコート四面づくり。本格的プレーが楽しめそうで大変期待しています。

テニスは、人気ナンバーワンのスポーツ(?)さつき公園のこのテニスコートで一緒に汗を流してみませんか。

泉崎村テニス愛好会は、あなたの入会を待っています。

お問合せは…

真鍋篤市(テニス愛好会代表)へ

TEL 53-2726



テニス愛好会

第四十二回福島県総合体育大会

県民スポーツ大会

去る八月二十日(日)、第

四十二回福島県総合体育大会

大会県民スポーツ大会が、

開催されました。

は、泉崎が優勝しました。

バドミントンと三種目の開催地となり、テニスでは、泉崎が優勝しました。

青少年健全育成作文コンクール優秀作品紹介



友情

泉崎中学校三年

秋山祥子

「友情」っていったい何だろう。辞典には「友人の間の情愛」と書かれている。簡単にいえば「他人へ対する思いやりの心」ということになるだろう。人間はよく「友情はすばらしい」などと言うが本当の友情のすばらしさというのはいったいどういうことなのだろうか。友達困っている、悩んでいる時に相談にのってあげるのがすばらしい友情なのだろうか。悲しいことがあった時は一緒に泣き、うれしいことがあった時は一緒に笑うことなのだろうか。これらは友情だろうか。しかしこれだけではないと思う。私達は友達とつき合っていくうえで

一番大切なことを忘れてはいないだろうか。それは友達の良い所、悪い所を見つけてあげることではないだろうか。そして友達へ教えてあげることが大切だと思う。良い所はのびしてあげ悪い所は直してあげることが一番大切ではないだろうか。私はそう思う。「友達に悪い所を教えると機嫌悪くするからさ。」と言う人がいる。そういう人達は本当の友達ではないと思う。そして本当の友達ではないのだから、そこからはすばらしい友情はできないだろう。本当の友達っていうのは、

「そこは直した方がいいと思うよ。」

「そうだね、ありがとう。」

こういう会話ができてこそ本当の友達でありすばらしい友情ができるのだろう。私にはそんな友人がいる。その友人Aさんとは喧嘩をしたりもする。口をきかない時だつてたまにはある。でもそんな時は素直に「ごめんね」の一言を言えばすむことである。そしてその時友人との間には深い友情ができるのであろう。Aさんは私のことで涙をこぼしてくれたことがある。その時はとつてもうれしかった。私はAさんと友達になつて良かったとも思った。その時だけ思ったことではない、今だつてそう思っている。そして「友情」がまた深くなつたような気がした。

私たち人間は一人で生き

ていくことは無理だろう。ということとは死ぬまで自分の回りには必ず何人かの人があるだろう。そしてその時、回りの人とうつき合つていくかで「人生」が決まってしまうかもしれない。

人間にとつて一番大切なのは他人へ対する思いやり、つまり「友情」だと思う。そしてすばらしい友情と

いうのは、相手を思いやる気持ちではないだろうか。



泉崎二小コーラス
燃えるものを
もて！



(敬老会に出場寸前にも練習です！)

県下小中学校音楽祭(兼NHK合唱コンクール西白河地区大会)に参加した郡内小学校は八校。(白一、白二、白三、白四、五箇、小田倉、善郷、泉二)。県大会出場は、白三小でした。泉二小も次点という健闘ぶりです。来年に向けての一層の活躍を期待されています。

合唱部の合言葉は、燃えるものを持って。友達と美しいものを創り出す感動。心の修業をめざしています。

随 想

山肌の緑が赤や黄に変わる絶好の季節だ。文字通り黄が赤が錦がいっぱいになる秋本番がいまだ。秋は食欲をさそう季節であるがみなさ

泉崎村長 海上 博之

秋の色



んの食欲はいかがなものか。ところで「おいしい色」というのがあるそうだ。「リンゴやオレンジの色」だという。果物屋の店先に並ぶ赤や黄の果物の色は多くの色の中で最もおいしさを感じさせるという。その上喜びや可能性を求めるイメージがあるというから泉崎村ピッタリの色なのか?と違って見たくなる。

柿もみかんも山の錦も田んぼの黄金色も赤でも金でもない。紅べにといういい方もあるが黄色が支配的だと私はいいたい。それは黄は実りと関係のある喜びの色だからだ。

聖徳太子は姓かみの門閥を打破して人材登用をはかるために十二階の冠位を定め「信」の位に黄色が配している。また日本でもウコンという植物の根で染めた濃い黄色がはやったことがある。社会生活の中でいま、黄色は安全の色となった。交通安全のことばの裏には常に黄色がある。



小鳥と友だち



パピ姿でVサイン



ただ今パソコン中!!

私の意見⑦

佐藤 政敏

私の生きがい



私は魚屋の長男に生れ後継者として仕事をしている。この仕事に誇りと生きがいを感じている。自分が作った料理に対し、「珍らしい物が入っているうまかった。」とか「盛りがよかったよ。」「盛りつけがきれいだよ。」などと誉められたり激励されたりすることがこの仕事を続けてよかったと「生きがい」を感じたり感動を

覚える。また、年上のお客さんが多く面識の少ない人には冗談も言えないことがあるが留守のときなど皆さんから「どこへ行ったかな。」と言われることも大変嬉しく自分の存在価値を認められたような気持ちで一層励みがでてる。このような状態からも仕事を通して生きがいを感じる一コマと考えている。

本村での商業の発展について、大変淋しい感じをもっている。他市町村における大手スーパーの進出により本村からも村外流出の傾向がみられるが「あの店でしかない」「あの店でなくては」という店の特徴を出しすばらしい店にすることを夢みている。

木野内

厚子さんの



“私のおすすめ料理”①

ハトムギごはん(電気釜使用)

— 米とハトムギは10対1の割合 —

- ①ハトムギはよく洗って、水につけ二晩おいてやわらかくする。
 - ②米をとぎ、ハトムギと合わせ、電気釜に入れ、普通炊きの水加減をし、30分位置いた後、スイッチを入れる。
- ※ハトムギを魔法瓶に入れ、熱湯をそそぎ一晩おくと、よりふっくらとし、やわらかくなり味もよくなる。



年金の泉

自分で保険料を納める第一号被保険者のうち、経済的理由などで、保険料納付に努力してもなおこれが困難な方には、保険料が免除される制度が設けられています。

免除を受けた保険料は追納できません

この免除制度を利用した場合、免除された期間については、年金額が三分の一になり、将来受けとる老齢基礎年金の年金額が低くなりますので、後に余裕ができたときには免除されていた期間の保険料を追納することをおすすめします。

追納できる保険料は、十年前に遡って納めることができますが、昭和六十一年四月以降の免除期間については免除になってから三年めから加算額がつきます。

成人病を予防する食生活のヒント

1. 1日30食品を目標に

必要な栄養素を過不足なくとるためです。それも、主食、主菜、副菜をそろえて食べるほうがバラエティーに富んだ食生活が味わえます。

2. 太りすぎないように食べる

肥満の3大原因は、食べすぎ、飲みすぎ、運動不足。よくかんで腹八分目を守り、適度の運動を生活の中に組み込みましょう。

3. 動物性脂肪をひかえ植物油を使う

動物性脂肪は血液中のコレステロールを増加させ、植物油は低下させる効果があります。

4. コレステロールの多い食品をとりすぎない

コレステロールの多い食品は、レバー、バター、卵黄、魚卵、シシャモ、魚介干物類など。これらの食品ばかりを好んで食べている人は要注意。

5. 肉や魚は過不足なくとる

肉や魚、卵、大豆製品など、からだをつくるもととなるたんぱく質は、毎日過不足なくとりましょう。肉と魚は1:1。肉は脂肪の少ない鶏ささみや牛・豚のヒレやももが安心。

6. 野菜・海草・果物は十分にとる

野菜は1日300g(緑黄色野菜100g、淡色野菜200g)とるのが目標。

7. 食物繊維を十分にとる

食物繊維にはいろいろな成人病予防効果があります(下段参照)。積極的にとるようにしましょう。



8. 食塩のとりすぎを防ぎ、薄味に慣れる

食塩のとりすぎは血圧を高め、高血圧は動脈硬化を促進します。1日10g以下にするよう心がけましょう。

9. 砂糖をとりすぎない

砂糖のとりすぎは、血液中の中性脂肪をふやし、動脈硬化を進めます。1日50g以下を目標に。とくにお菓子類や清涼飲料のとり方には注意を。

10. アルコールはひかえめに

お酒の飲みすぎは中性脂肪をふやし、肥満を招きます。日本酒なら1合、ビールなら大びん1本、ウイスキーならダブルで1杯が1日の目安。

11. 家族そろって

楽しい雰囲気食べる

家族がいつしよだと、主食、主菜、副菜がそろって、結果的にバランスのとれた食事がとれます。

ふるさと便り

秋山 昭男

ホットライオン [7]

現住所 横浜市瀬谷区相沢七―五―一五
TEL ○四五―三〇二―二三〇四
出身地区 大字泉崎字新宿五三

ふるさと泉崎村友の会の皆様お元気ですか。私は、新宿53の出身です。戦中戦後の物資食料難の時代に育ち教科書は兄弟のお古で、現在ではとても考えられない状態でした。卒業後は、青年会、消防団に入団、出初め式や出動命令、又は、夏は盆踊りも賑やかに行われました。今から思うと月日は走馬燈のごとくに過ぎ去

りました。海上村長さんとは、その頃行事を伴にし大変お世話になりました。楽しい記憶が残っております。私には、それが一つの誇りとなり勇気づけられ頑張っております。上京以来早や38年、妻も新田出身ですので広報いずみざきの毎月号が楽しみに待っています。今後益々泉崎村の発展と皆様方の御健康をお祈り致します。



(妻と一緒に旅先にて)

初秋の句

泉崎村



コーヒータイム

ペンクラブ

十五夜をかざるすすきの穂
波かな 菅原とみ子
秋桜揺るる媪(おうな)の
笑かな 小林 清十
試歩の道屋根葺き終えて秋
高し 井上 美江
雨あとの風の甘さや秋の暮
木野内良爾
台風の迫るヒマワリに手を
やりぬ 久保木タヨ
目葉の沁むるひとりの夜寒
かな 大塚 良子

秋茄子や夕飼に妻の労を謝
し 大塚 勇雄
砲撃の膝より響く秋の富士
小山田吉光
ぬいぐるみ並べて寝てる終
戦日 矢部津代子
里の香のこぼるる色紙法師
蟬 広瀬フクエ
曼珠沙華夫思い出に甦る
小林 ケイ
初さんま迷い猫にもおすそ
わけ 菊地美津子

太田川の朝日長者

民話

⑦

ふるさとの



ろとして耐えしのんでお
った。

昔、小田川から泉崎大久保山より山田入りを通り宮作田の南面から踏瀬日本粟、宮庄司をぬける南から北に向って走る古道があった。当時の東北は過疎地帯で人口も稀簿であったので紀州(和歌山県)から大勢の農民がこの地の開拓に派遣された。その一部の農民集団が太田川踏瀬にもやって来た。

氏族の者達は開拓の激しい労働や風雪にもめげず、ひたすら紀州の熊野神社を勧請し、太田川の宮作田、踏瀬の宮ノ入に宮をつくり心のよりどころとして耐えしのんでおった。

養老二年五月(七一八)の記録によると、陸奥国は信夫、阿尺、石背、白河、会津の五郡であったのが石背を「石背の国」として国司をおいたとある。既にして白河には郡司がおった。それに神龜五年(七二八)四月には白河には白河軍団もおかれておった。

白河の郡司は太田川天王山に館を設けて、ここに住み白河郡下に号命した。奈良時代の延暦年(七八二)に時の朝廷より諸国の司に長者号を賜わった。太田川天王山の郡司もその時長者号を賜わり「朝日長者」と号するようになった。これより里民は天王山の郡司を朝日長者と称して敬った。空濠をめぐらした豪華な館跡は当時の面影を今に残している。

太田川木保木辰吉

今月の行事

中央公民館

- 1日㊦ 家庭教育学級(中学校丸農杯ソフトボール大会県南地区空手道大会)
- 2日㊦ 英語教室(毎週)、働く親の学級、婦人学級(手芸)ダンス教室
- 3日㊦ 県教委公民館訪問、社会教育研究協議会、英語教室(毎週)カラオケ教室(毎週)スポーツ少年学習会(毎週)、体育祭係打合会
- 4日㊦ 八雲文庫、子ども文庫(毎週)空手教室(毎週)、森川俳句教室
- 5日㊦ 英語教室(毎週)、民謡教室(毎週)青年教室(毎週)婦人学級(音楽)
- 6日㊦ 英語教室(毎週)、

- 英会話講座中級(毎週)
- 空手教室(毎週)スポーツ少年学習会(毎週)
- 7日㊦ 体育祭準備
- 9日㊦ 体育祭会場づくり
- 10日㊦ 第34回体育祭
- 11日㊦ 体育祭後片付
- 12日㊦ 文化祭実行委員会
- 13日㊦ 高齢者教育促進会議
- 14日㊦ 烏峠少年教室
- 16日㊦ 働く親の学級、婦人学級(手芸)
- 17日㊦ 婦人学級(生花)
- 18日㊦ 書道会例会
- 19日㊦ 行政相談、文化祭展示会専門部会、家庭教育学級(幼)婦人学級(音楽)
- 20日㊦ おおぞら号巡回
- 21日㊦ ペンクラブ十月例会
- 22日㊦ 家庭教育学級(中学校)
- 25日㊦ 県菊花品評会下見会
- 27日㊦ 二ヵ月児健康相談
- 28日㊦ 県南高校野球選手権大会
- 28日㊦ 福島県菊花品評大会出品搬入

保育所

- 10日㊦ 体育祭参加、2才、3才児
- 18日㊦ 避難訓練(火災)消防署依頼

幼稚園

- 23日㊦ おそうじの日
- 24日㊦ いもほり遠足
- 25日㊦ 誕生会
- 26日㊦、28日㊦ 身体測定
- 24日㊦、30日㊦ おにぎりお弁当の日
- 5日㊦ 幼年消防白河地方大会
- 10日㊦ 体育祭参加
- 13日㊦ 県南ブロック幼稚園教育研究会休園
- 19日㊦ 保育参観及び第五回家庭教育学級
- 21日㊦ 園内美化の日
- 24日㊦ インフルエンザ予防注射
- 27日㊦ 誕生会
- 2日㊦ 読書感想発表会
- 3日㊦ 修学旅行6年
- 3日㊦ 見学旅行1、5年
- 6日㊦ 全校絵をかく会
- 9日㊦ 交流教室5、6年
- 11日㊦ 目の愛護教室
- 12日㊦ 後期児童会総会
- 16日㊦ 交流教室1、2年
- 18日㊦ 集会活動(秋の収穫)
- 21日㊦ 校内マラソン大会
- 23日㊦ いも煮会
- 23日㊦ 交流教室3、4年

泉崎一小

- 24日㊦ インフルエンザ予防接種
- 25日㊦ 小教研究協議会3校時限
- 30日㊦ 交流教室5、6年
- 4日㊦ 全校絵をかく会
- 7日㊦ 方部子ども会
- 11日㊦ 児童会総会
- 12日㊦ インフルエンザ予防接種
- 14日㊦ いも煮会
- 17日㊦ 秋の遠足(一、四年)
- 18日㊦ 緑化活動
- 20日㊦、21日㊦ 宿泊訓練(五、六年)
- 25日㊦ 小教研究の協議会のため三校時限
- 27日㊦ 学校訪問(四校時限)
- 31日㊦ 代表委員会

泉崎二小

- 20日㊦、21日㊦ 宿泊訓練(五、六年)
- 25日㊦ 小教研究の協議会のため三校時限
- 27日㊦ 学校訪問(四校時限)
- 31日㊦ 代表委員会
- 2日㊦ 交通教室
- 7日㊦、9日㊦ 中間テスト
- 24日㊦ 遠足
- 13日㊦ 写生会
- 26日㊦ 中教研究修日
- 2日㊦ 交通教室
- 7日㊦、9日㊦ 中間テスト
- 24日㊦ 遠足
- 13日㊦ 写生会
- 26日㊦ 中教研究修日

中学校

おいわいおめでとう おくやみ

結婚おめでとう

新郎・新婦 住所

田崎 武浩 関和久字瀬知房 郁子 後四十一番地

出産おめでとう

お子様名 父母名

太田川字小林三番地口号 大森 優太 正一・真里 泉崎字谷地久保三十二番地三 山田 郁佳 守夫・美智子

泉崎字大小踏切一番地

白岩タミ子 六十五才

太田川字岩崎八番地

橋本 忠臣 六十二才

泉崎字愛宕山四十一番地

引地 キン 七十七才

泉崎字大小踏切一番地

渡部 市治 五十五才

北平山字堂ノ下二十七番地

菊地ツヤ子 五十二才

踏瀬字踏瀬三十九番地

佐川高之助 九十五才

こどものせかい タッチャん

